

[問題 1.1] 和が 10 になるような 3 個の自然数の組は全部でいくつあるか。1 つの組の中で順序は考えないが、同じ数があってもよい。

[解答 1.1] $x+y+z=10$ ($x, y, z \in N$: 自然数) …① とする。順序は考えないので、 $x \leq y \leq z$ を仮定してよい。

いま、 $x \geq 4$ と仮定すると、 $4 \leq x \leq y \leq z$ であるから、

$$x+y+z \geq 4+4+4=12$$

となる。これは、明らかに①に矛盾する。したがって、 $x=1, 2, 3$ である。

・ $x=1$ のとき、 $y+z=9$ と $x \leq y \leq z$ より、次を得る。

$$(x, y) = (1, 8), (2, 7), (3, 6), (4, 5)$$

・ $x=2$ のとき、 $y+z=8$ と $x \leq y \leq z$ より、次を得る。

$$(x, y) = (2, 6), (3, 5), (4, 4)$$

・ $x=3$ のとき、 $y+z=7$ と $x \leq y \leq z$ より、次を得る。

$$(x, y) = (3, 4)$$

以上まとめて、 $4+3+1=8$ 通りである。

[問題 1.2] 次の値を求めよ。

(1) ${}_7P_3$

(2) ${}_8P_2$

(3) ${}_4P_4$

[解答 1.2] (1) ${}_7P_3 = 7 \cdot 6 \cdot 5 = 210$ (7 から 1 つずつ数を小さくして、3 個掛ける。)

(2) ${}_8P_2 = 8 \cdot 7 = 56$

(3) ${}_4P_4 = 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 24$

[問題 1.3] 男子 4 人、女子 3 人がいる。次のような並び方はなん通りあるか。

(1) 男女の区別なく 1 列に並ぶ

(2) 男子と女子かせ交互に並ぶ

[解答 1.3] (1) 男女の区別を考えないので 7 人が 1 列に並ぶと考えて、

$$7! = 7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 5040 \text{ 通り}$$

(2) 男女が交互に並ぶには、4 人の男子の間 3 か所に女子が並べばよい。

$$4! \cdot 3! = 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 144 \text{ 通り}$$

[問題 1.4] 4 個の数字 0,1,2,3 を用いてできる 5 桁の整数は何個あるか。

[解答 1.4]

万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
0 以外	4 種類すべて入る			

万の位には、0 は入らない。千の位以下の 4 桁には 4 種類の数字何でも入るので、

$$3 \cdot 4^4 = 768 \text{ 個}$$

● 第 1 回の講義の出席確認用問題

教科書 p.23 練習問題 1 の

[1] 4 桁の整数でおのおの

ではじまる問題 1 を解いて、画像データのファイルに変換しメールに添付し提出する事。

メールアドレス kazunori@horibe.jp

タイトルは『大同大・確率統計、「学籍番号」、「氏名』と明記すること。

※切は基準の日程（木曜・午後の講義計画）の直後の日曜日の正午（12:00）までとします。